

生化学分析装置の購入及び保守（案件番号2） 質問に対する回答

本回答に併せて、令和7年5月16日付けで機器仕様書及び保守業務仕様書を修正し、再度ホームページに掲載しました。

番号	ファイル番号、 該当頁、 該当項目	質 問 事 項	回 答
1	06-1-1 3/7頁 1.1.1	ハイブリッド1台でBNP、トロポニンIを含む全ての項目が網羅できるのであれば、全自動化学発光酵素免疫測定装置は不要とでき、限られた医療資源と予算を適切に使用できるのではないのでしょうか。このような仕様にされる合理的な理由を教えてください。	専用機とすることで、他の免疫項目の順番待ちの影響を受けずにTAT（検体到着時から結果報告までの時間）を短縮できるため、患者サービスにつながると考えます。
2	06-1-1 3/7頁 1.3.1	「入力方式は、キーボード、マウス、タッチパネルいずれにも対応可能なこと。」とありますが、いずれか対応可能であれば問題ないのでしょうか。	「入力方式は、キーボード、マウス、タッチパネルの いずれか に対応可能なこと。」とします。
3	06-1-1 3/7頁 1.3.5	「データ処理機能は、項目間演算、データ補正、血清情報機能を有すること。」とありますが、検査システムで補完できればよいのでしょうか。	問題ありません。
4	06-1-1 4/7頁 1.4.4	仕様書(機器)06-1-1ではなく、仕様書(機器)06-1-3 搬送システムに依存するのではないのでしょうか。	搬送システムに依存せず、機器本体で行えるメーカーもあります。
5	06-1-1 4/7頁 1.5.11	測定原理については3法が許容されているが、生化学項目の比色処理能力は、1台稼働時に最大2,000テスト/時以上の条件により1社しか存在せず入札仕様には適切ではないと考えます。実質指定機種という理解でよろしいのでしょうか。	業務上必要とされるレベルの仕様としています。
6	06-1-1 6/7頁 6.9	「設置期間は、令和7年10月以降12月26日（金）までとすること。」とありますが、令和7年9月以降12月26日まででも問題ないのでしょうか。	問題ありません。
7	06-1-1 6/7頁 7.1.3	障害時において迅速にサービス要員が到着できる体制に関しては、拠点の場所だけでなくサービス要員数に依存するため仕様としては適切ではないと考えますがいかがでしょうか。埼玉県内だけのサービス拠点では要員数が不透明のため、有事の際に迅速に対応できない可能性が懸念されますがいかがでしょうか。	「 埼玉県内にサービス拠点を有し 、」を削除し、「障害時において迅速にサービス要員が到着できる体制であること」とします。
8	06-1-2 5/6頁 4.1.3	障害時において迅速にサービス要員が到着できる体制に関しては、拠点の場所だけでなくサービス要員数に依存するため仕様としては適切ではないと考えますがいかがでしょうか。埼玉県内だけのサービス拠点では要員数が不透明のため、有事の際に迅速に対応できない可能性が懸念されますがいかがでしょうか。	「 埼玉県内にサービス拠点を有し 、」を削除し、「障害時において迅速にサービス要員が到着できる体制であること」とします。
9	06-1-3 3/5頁 1.4.2	当社サンプルラックは採血管ではアダプターが必要ありませんが、サンプルカップでは必要です。サンプルカップでの測定時に追加アダプターを使用することによりルーティンに支障が出るのでしょうか。	支障ありません。
10	06-1-3 3/5頁 1.5.3	ここにおける自働再検の意義とは、「装置自身の判断またはLISの指令により”再検査依頼を作成”すること」でしょうか。	ご認識のとおりです。
11	06-1-3 4/5頁 3.2	停電時の機器シャットダウンを防ぐため、5分以上10分未満の電力供給ができる無停電電源装置を用意することができそうですが、それでは力不足でしょうか。	「停電時には最低 5分間 の分析装置が安定稼働可能な電力供給ができること。」とします。
12	06-1-3 5/5頁 5.1.2	24時間対応の内、夜間帯23:00～6:00は電話対応のみ受け付けておりますが問題ないのでしょうか。	問題ありません。
13	06-1-3 5/5頁 5.1.3	埼玉県内に拠点がなくとも、東京都内の拠点から2時間以内に伺える状況であれば問題ないのでしょうか。	「 埼玉県内にサービス拠点を有し 、」を削除し、「障害時において迅速にサービス要員が到着できる体制であること。」とします。

番号	ファイル番号、 該当頁、 該当項目	質 問 事 項	回 答
14	06-1-3 5/5頁 5.1.3	障害時において迅速にサービス要員が到着できる体制に関しては、拠点の場所だけでなくサービス要員数に依存するため仕様としては適切ではないと考えますがいかがでしょうか。埼玉県内だけのサービス拠点では要員数が不透明のため、有事の際に迅速に対応できない可能性が懸念されますがいかがでしょうか。	「埼玉県内にサービス拠点を有し、」を削除し、「障害時において迅速にサービス要員が到着できる体制であること」とします。
15	06-1-4 3/4頁 1.1	Hb1cはHbA1cとの認識でよろしいでしょうか。	「測定原理がHPLC法でHbA1cが測定できること。」とします。
16	06-1-4 3/4頁 1.3	検体の種類は全血と考えてよろしいでしょうか。	全血です。
17	06-1-4 3/4頁 2.3	検体処理能力は通常検体の処理速度と考えて問題ないでしょうか。	通常検体です。
18	06-1-4 4/4頁 6.1.2	当社Ghb機器については夜間および日曜・祝日の電話対応は行っておりません。下記対応でも問題ないでしょうか。 平日8:00～18:00 土曜8:00～18:00（電話対応）	「6.1.2 年中無休の24時間障害支援体制が整備されていること」を削除します。
19	06-1-4 4/4頁 6.1.3	埼玉県内に拠点がなくとも、東京都内の拠点から2時間以内に伺える状況であれば問題ないでしょうか。	「埼玉県内にサービス拠点を有し、」を削除し、「障害時において迅速にサービス要員が到着できる体制であること」とします。
20	06-2 3/6頁 1)-1-1	搬送システム接続により生化学免疫が同時測定でも同じ意味になると考えます。そうでない場合の合理的な理由を教えてください。	機器設置上の理由によるものです。
21	06-2 3/6頁 1)-1-5	生化学装置と免疫装置の仕様から、ACTHを同時測定可能なメーカーは1社しか存在せず、入札仕様には適切ではないと考えますが、機種指定の入札ですか。	業務上必要とされるレベルの仕様としています。
22	06-2 3/6頁 1)-3-1	「入力方式は、キーボード、マウス、タッチパネルいずれにも対応可能なこと。」とありますが、いずれか対応可能であれば問題ないでしょうか。	「入力方式は、キーボード、マウス、タッチパネルのいずれかに対応可能なこと」とします。
23	06-2 3/6頁 1)-3-5	「データ処理機能は、項目間演算、データ補正、血清情報機能を有すること。」とありますが、検査システムで補完できれば宜しいでしょうか。	問題ありません。
24	06-2 4/6頁 1)-4-5	生化学と免疫のハイブリッドの場合、分析終了順にストックされる機器は存在しないため入札は無効ではないでしょうか。	「サンプルラックは分析終了順（ラックの前後は可とする）にストックされること」とします。
25	06-2 4/6頁 1)-5-10	測定原理については3法が許容されているが、生化学項目の比色処理能力は、1台稼働時に最大2,000テスト/時以上の条件により1社しか存在せず、入札仕様には適切ではないと考えますが、機種指定の入札ですか。	業務上必要とされるレベルの仕様としています。
26	06-2 5/6頁 1)-7-4	「試薬容器に貼られたバーコードを自動的に読み取る機能を有し、オープンチャンネルを有すること。」とありますが、試薬容器に貼られたRFIDを自動的に読み取る機能を有していれば問題ないでしょうか。	問題ありません。
27	06-2 5/6頁 1)-7-4、 1)-7-6	オープンチャンネルに搭載される試薬は汎用試薬であり、試薬が専用試薬であることと矛盾しています。この仕様を満たす機器は存在しないため入札は無効ではないでしょうか。	1)-7-6を「試薬が一体型かつ専用試薬であること。（専用試薬がない場合の補完として汎用試薬を使うことも可）」とします。
28	06-2 6/6頁 4)-1-4	「チューブ直径12～17.2mm」とありますが、チューブ直径12～16.8mmでもよろしいでしょうか。	当院使用の採血管直径が12～16.8mmを満たしているため、問題ありません。

番号	ファイル番号、 該当頁、 該当項目	質 問 事 項	回 答
29	06-2 6/6頁 6)-1-3	「設置期間は、R7年10月以降12月末までとすること。」とありますが、R7年9月以降12月末まででも問題ないでしょうか。	問題ありません。
30	07-1-3 2/2頁 1)-1-1	24時間対応の内、夜間帯23:00～6:00は電話対応のみ受け付けておりますが問題ないでしょうか。	問題ありません。
31	07-1-3 2/2頁 1)-2-2	埼玉県内に拠点がなくとも、東京都内の拠点から2時間以内に伺える状況であれば問題ないでしょうか。	「埼玉県内にサービス拠点を有し、」を削除し、「障害時において迅速にサービス要員が到着できる体制であること」とします。
32	07-1-4 2/2頁 1)-1-1	当社GHb機器については夜間および日曜・祝日の電話対応は行っておりません。下記対応でも問題ないでしょうか。 平日8:00～18:00 土曜8:00～18:00（電話応対）	「1)-1-1 年中無休の24時間障害支援体制が整備されていること」を削除します。
33	07-1-4 2/2頁 1)-2-2	埼玉県内に拠点がなくとも、東京都内の拠点から2時間以内に伺える状況であれば問題ないでしょうか。	「埼玉県内にサービス拠点を有し、」を削除し、「障害時において迅速にサービス要員が到着できる体制であること」とします。